

香川県立中央病院

実 施 日	令和 7 年 8 月 5 日 (火)	実施時間	9 : 00 ~ 13 : 00
参加人数 計 15 名	小学生 0 名 (男 0 名・女 0 名) 中学生 1 名 (男 1 名・女 0 名) 高校生 14 名 (男 1 名・女 13 名) その他 0 名 (男 0 名・女 0 名)		
実施 プログラム	・オリエンテーション・挨拶 ・施設見学（ドクターカー・ヘリポート・病棟）看護師体験 ・看護体験 ・輝いている看護師紹介 ・感想記載、修了証書交付、記念撮影		
実施内容	8 月 5 日に中高校生 15 名が参加し、「ふれあい看護体験」を実施しました。普段見る機会のないドクターカーの内部やヘリポートの見学、また看護師体験として滅菌材料を使用して無菌操作や実施者の介助を経験し貴重な体験となったようでした。看護体験では、看護師とともに患者さんとふれあったり、看護師の仕事を間近で見て、「今日出会った看護師さんのように笑顔で患者さんに寄り添える看護師になりたい」など、看護師への思いをより強く抱いたという参加者の声が多く聞かれました。		

香川県立中央病院【2025年ふれあい看護体験】 参加者の声



看護師は最後まで患者さんの看護ができるとてもやりがいのある仕事だと感じました。これからたくさんの挑戦や経験をして、将来は患者さんのために働ける看護師になります。高校3年 Y・Kさん

看護師は患者さんの様々なところに目を向け、患者さんの体調がよくなるようにサポートする重要な役割を果たす仕事だと思いました。高校3年 N・Oさん

病院のいたるところに消毒があったり、一人一つ手指消毒剤を身につけて、行為の前に手指消毒を欠かさず行っていて、すごいなと思いました。高校3年 A・Tさん

無菌操作は清潔な部分とそうでない部分に気をつけながら行うことが少し大変だったけど、とても大切なことだわかりました。高校3年 T・Sさん

普段目にする事のない医療機器がたくさんあり、ドキドキとわくわくでいっぱいでした。高校2年 Y・Kさん



ドクターカーの設備をみたり、実際に乗ることができ感動しました。高校3年 N・Uさん

命の現場と隣り合わせで働いている看護師さんはとてもかっこよく、私も看護師として働いてみたいと思いました。
高校3年 N・Kさん

たくさんのことを見て、聞いて、たくさんの人と関わりとても充実した時間でした。これからの進学に向けてモチベーションになりました。高校3年 M・Kさん

認定看護師さんが、ストマのある患者さんの生活を最後まで支えると話されており、とても興味がわきました。高校3年 M・Nさん